

年月日

23 07 20

ページ

25

NO.

世界が進むチカラになる

MUFG<sup>(2)</sup>

急速なデジタル化に伴い、他業界から参入したスマートフォン決済事業者らが魅力的なインセンティブで銀行の顧客基盤を握るかした。三菱UFJ銀行も個人顧客向けサービスのデジタル化を進めながら、熟練役員デジタルサービス企画部長の山下邦裕は「中長期でどう戦つかを十分に描き切れていたかった」と指摘す

する企業



## 顧客接点を拡大

中長期で戦略

山下はその要因について、顧客が自社サービスの使用を始めてから使用を終えるまでに自社が得

る。

具体的には、人流データ分析でターゲットとする属性の顧客が多く回遊に勝てなくなる。解決策の一つが顧客とのつながりを深めるタッチポイント（接点）の拡

大だ。店舗を用いた「リテラーリング」（リアル）、コールセンターなどの「リモート」による。「デジタル」を加えた三つの顧客接点の役割を再定義し、相互連携させる

機能をアプリケーション化が進む中、取引状況、属性を見ながら中長期で顧客体験の満足度を上げる。

対面・非対面のベストミックス

店頭	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットで取引、行員がサポート</li> <li>窓口・ブースでの運用相談</li> </ul>
オンライン	<ul style="list-style-type: none"> <li>口座開設から諸届、運用までアプリ完結</li> <li>オンラインで有人の運用相談</li> </ul>
BaaS	<ul style="list-style-type: none"> <li>MUFGの金融機能を外部企業へ提供</li> <li>外部企業顧客へサービス提供機会を創出</li> </ul>

られる利益を算出したラ イフタイムバリュー（LTV、顧客生涯価値）を TVA、顧客生涯価値）を 等などの「リモート」に 銀行が追求していなかっ た旨を挙げる。デジタル が進む中、取引状況、 属性を見ながら中長期で 顧客基盤を拡大するビジ

所でオンライン相談がで る。多くのサービスも拡充す る。銀行が主戦場に位置付 けるデジタルではMUFG Gが持つさまざまな金融

機能をアプリケーション化が進む中、取引状況、属性を見ながら中長期で顧客体験の満足度を上げる。（敬称略）

タを預ければ、ある程度そのままにしていても必要なア バイスが得られる「山下」。対面でのアドバ イスが必要になつた場合はオンラインで事前予約し、店舗での手続きもタブレット端末を